

平成28年度

穴粟市手話施策推進方針実施状況

(平成28年9月末現在)

評価	◎	実施した事業
	○	年度内に実施予定
	▲	見直し又は実施予定未定

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
1	手話に対する理解及び手話の普及を図るための事項	市民や事業者、子どもなどが身近に手話とふれあい、手話やるう者に対する理解を深め、手話を学びやすい機会を提供	①啓発用リーフレットの作成	障害福祉課	<p>条例制定に伴い、条例及び手話の周知を図るためにリーフレットを作成しました。</p> <p>印刷部数 2,000部</p> <p>H28.6月の広報しそにおいて全戸配布を行いました。 （※リーフレットの内容を別紙用紙に印刷し配布）</p>	◎	実施の有無	平成28年度中に民生児童委員に配布予定（133名）
			①懸垂幕の作成・掲示	障害福祉課	<p>条例制定に伴い、懸垂幕を作成し、市庁舎及び商業施設等に掲示し、周知を行いました。</p> <p>作成本数 4本 設置期間 5月～7月 設置場所 ・市役所本庁舎 ・一宮、千種市民局 ・センター波賀 ・イオン山崎店 ※掲示期間は、いずれも1か月間設置</p>	◎	実施の有無	

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
1	手話に対する理解及び手話の普及を図るための事項	市民や事業者、子どもなどが身近に手話とふれあい、手話やろう者に対する理解を深め、手話を学びやすい機会を提供	①広報しそ 「手話ワンポイントレッスン」の掲載	障害福祉課 秘書広報課	広報しそにおいて定期的にワンポイント手話講座を掲載します。 11月広報掲載予定	○	実施の有無 掲載回数	
			①ケーブルテレビによる手話講座の放送	障害福祉課 秘書広報課	ケーブルテレビ「しそチャンネル」において、市民を対象とした手話講座を放送します。	○	実施の有無	平成28年度の放送を目標に調整を行います。
			②【市民対象】手話教室の実施	障害福祉課	参加者が手話にふれあい、手話が言語であることを実感し、簡単な挨拶が手話で表現できるようになる講座を実施しました。 実施回数 1回 山崎地域 36名	◎	実施回数及び参加者数	
			②【児童を対象】手話教室の実施	障害福祉課 学校教育課	市内小、中学校の児童を対象に手話教室を実施します。	▲	実施回数及び参加者数	・平成28年度末に校長会で実施について依頼予定 ・実施方法について、ろうあ協会、サークル等と調整予定
			③【職員対象】終礼時を利用した手話教室の実施	障害福祉課	終礼時を利用し、職員に対して挨拶などの簡単な手話を習得するための講座を実施しました。	◎	実施の有無	

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
1	手話による情報取得及び手話の使いやすい環境づくりに関する事項	ろう者が地域で主体的に生活していくために、音声言語による行政情報等の提供、手話通訳者等の派遣を行うなど、手話による情報取得ができる環境づくりを実施	(続き)	(続き)	(続き) 実施部署 5部署 ・障害福祉課、介護支援課、社会福祉課、健康増進課、秘書広報課		(続き)	
			③【職員対象】 昼休憩時を利用した手話教室の実施	障害福祉課	昼休憩時を利用し、職員に対して挨拶などの簡単な手話を習得するための講座を実施しました。 開催頻度 毎月2回 第2、4木曜開催 開催回数 4回 延べ参加者数 61人	◎	実施回数及び参加者数	市民局等での実施方法について検討が必要
			③新規採用職員を対象とした手話講座の実施	障害福祉課	新規採用職員に対して行われる職員研修時に手話講座を実施します。	▲	実施の有無	平成29年度の実施について、人事担当部局と調整中
			④事業所への啓発リーフレットの配布	障害福祉課	ろう者への理解、職場環境の改善などを目的に事業者に対して啓発用リーフレットを配布します。	○	実施の有無及び配布数	
			④事業所を対象とした手話教室の実施	障害福祉課	ろう者への理解、職場環境の改善などを目的に、事業所に対して手話教室を実施します。	▲	実施回数及び参加者数	

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
2	手話による情報取得及び手話の使いやすい環境づくりに関する事項	ろう者が地域で主体的に生活していくために、音声言語による行政情報等の提供、手話通訳者等の派遣を行うなど、手話による情報取得ができる環境づくりを実施	①市主催のイベント、議会などにおいて、必要に応じ手話通訳者を派遣	障害福祉課	教育委員会部局並びにまちづくり推進部（人権関係）を中心に市主催の行事について派遣制度の活用について周知を行いました。 参考（団体派遣） 派遣延件数 152件 議会の派遣は、議会日程案内時に手話通訳及び要約筆記の有無について希望の確認を取り、申し出に応じて派遣を行う体制を担当課間で構築しました。	◎	実施の有無	
			②意思疎通支援事業の実施（手話通訳者の派遣）	障害福祉課	ろう者及びろう者と意思疎通を図る必要がある者に対して手話通訳者を派遣しました。 派遣延件数 234件	◎	派遣延件数	
			③災害時の支援体制の構築	障害福祉課 消防防災課	聴覚に障がいのある人に対する災害の支援、情報提供の方法について支援体制を構築します。	▲	構築の有無	消防防災課と連携して協議予定

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
2	手話による情報取得及び手話の使いやすい環境づくりに関する事項	ろう者が地域で主体的に生活していくために、音声言語による行政情報等の提供、手話通訳者等の派遣を行うなど、手話による情報取得ができる環境づくりを実施	③緊急時（急病・火事）の派遣体制の構築	障害福祉課	<p>閉庁時の緊急（急病・火事）対応について連絡網等を作成し、派遣体制の構築を行いました。</p> <p>連絡体制については、西はりま消防本部、市役所宿直室にも連絡網を配布し、対応しました。</p> <p>平成27年12月より緊急時専用の携帯端末を設置しました。</p>	◎	構築の有無	NET119等の導入について、消防本部及び関係市町間での調整、検討が必要
			④ICTの導入について	障害福祉課	テレビ電話サービスの導入について調査・研究を行います。	▲	実施の有無	総合計画実施計画（H29-31）に実施予定事業として計上 引き続き関係部局と検討
			⑤職員の手話による対応	障害福祉課 総務課	<p>障害者差別解消法に関する職員研修に併せて、窓口での手話対応等の講習を実施しました。</p> <p>実施回数 9回 受講者数 512人</p>	◎	実施回数 受講者数	<p>1度の研修で手話の習得は困難であるため、継続した取り組みが必要</p> <p>※幼稚園、浄園含め11回 528人</p>
3	手話通訳者の配置の拡充及び待遇改善など、手話による意思疎通支援者のための事項	ろう者が日常生活の様々な場面で手話による意思疎通を行い、自立した生活を送るために設置通訳者及び手話通訳者の確保及び養成を実施	①設置通訳者の配置拡充	障害福祉課	<p>平成28年6月より、設置手話通訳者を2名体制とし、拡充を行いました。</p> <p>設置手話通訳者 2名</p>	◎	配置人数	現在、常勤1名と非常勤1名（3日/週）の2名体制であるため、今後も拡充に向け調整が必要

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
3	手話通訳者の配置の拡充及び待遇改善など、手話による意思疎通支援者のための事項	ろう者が日常生活の様々な場面で手話による意思疎通を行い、自立した生活を送るために設置通訳者及び手話通訳者の確保及び養成を実施	②手話奉仕員養成講座の実施	障害福祉課	手話初心者を対象に手話奉仕員養成講座（入門編）を実施しました。 全20回実施 受講者数 16名 修了者数 12名	◎	実施の有無 修了者数	手話奉仕員養成講座については、現在入門編と基礎編2講座を2か年で実施しており、同一年度中に実施することが望ましいが、実施体制等に課題がある。
			③レベルアップ講座の実施	障害福祉課	手話通訳技術等の向上を図るため、手話通訳者等を対象に講座を実施しました。 全18回実施 受講者数 34名	◎	実施の有無 参加者数	
			③手話通訳者全国統一試験対策講座の実施	障害福祉課	試験受験者に対して、試験対策講座を実施 全3回実施予定（H28.10.21～） 受講者数 6名	○	実施の有無 受験者数	
			③登録意思疎通支援者コンプライアンス研修の実施	障害福祉課	登録手話通訳者に対して、手話技術等の向上を図るため研修会を実施 全2回実施 受講者数 19名	◎	実施の有無 受講者数	
			④緊急時連絡カードの作成	障害福祉課	手帳と同サイズの連絡カードを作成、配布を行いました。 配布先：宍粟ろうあ協会	◎	実施の有無	現在、新規の手帳取得者（聴覚障がいのある方）に対して手帳交付時に案内

No	施策	推進方針	推進施策 (事業)	所管課	現状（実施状況）	評価	活動評価の指標	課題・今後の方向性
3	手話通訳者の配置の拡充及び待遇改善など、手話による意思疎通支援者のための事項	ろう者が日常生活の様々な場面で手話による意思疎通を行い、自立した生活を送るために設置通訳者及び手話通訳者の確保及び養成を実施	④けいわん検診受診費用公費負担	障害福祉課	けいわん検診受診者に対して、検診費用の公費負担を行いました。 受診者 3名	◎	予算措置	未受診の者に対しては、担当課より受診勧奨を実施予定
			④福祉サービス総合保障保険の加入	障害福祉課	派遣活動中の事故に対する保障を行うため、保険に加入しました。	◎	加入の有無	